

茨木市立三島中学校 全国学力・学習状況調査分析結果

令和3年10月作成

【今年度の結果と取組みについて】

○●国語●○

(領域ごと)

- ①話すこと・聞くこと 概ね良好な結果であった
- ②書くこと 概ね良好な結果であった
- ③読むこと 概ね良好な結果であった
- ④言語事項 概ね良好な結果であった

(問題形式)

- ①選択式 概ね良好な結果であった
- ②短答式 概ね良好な結果であった
- ③記述式 概ね良好な結果であった

(無解答率)

概ね良好な結果であった

(その他)

- 3の四の問い 読む・記述式
全国正答率を下回る結果となった。無解答率も高く、記述式に対する苦手意識が見られた。

分析

- 無解答率の高さ
全国と比べても、無解答率が少し高い結果となった。普段の学習から自分の意見を持つこと、考えを言語化する活動を続けてきたが、スモールステップで考える機会を作るなど工夫が必要である。
- 「書くこと」の分野の結果が良好
昨年度から自分で考え「書く」という課題に数多く挑戦させ、慣れてきていることが、結果につながった。
- 選択式の問題に比べ、記述式の問題に課題が残る。
問題を解く意識として、最初から諦めてしまう生徒が少なからずいると考えられる。

〇●数学●〇

(領域ごと)

- ①数と式 概ね良好な結果であった
- ②図形 やや課題の残る結果であった
- ③関数 概ね良好な結果であった
- ④資料の活用 やや課題の残る結果であった

(問題形式)

- ①選択式 概ね良好な結果であった
- ②短答式 概ね良好な結果であった
- ③記述式 概ね良好な結果であった

(無解答率) 概ね良好な結果であった

(その他)

- 3の問い 読む・記述式
図形の問いで、全国・府正答率を下回る。
- 6(3)の問い 記述式
無解答率が高い。授業内からの改善が必要。

分析

- 計算などの技能に関しては概ね良好であった。
日ごろの計算練習などを丁寧に取り組んでいる。
- 図形の領域での間違いが多く見られた。
面積・体積などの問いは、式を書けているが、基礎的な計算間違いがある。
その部分が課題であると考え。
- 無解答率が多くなっていた。
日ごろの勉強から、わからないところを粘り強く考えることができず、すぐに解答を見てしま
う生徒がいる、粘り強く考えるための声掛けや、考えること促す授業内でのしかけを検討し
ていく。

○●経年比較●○

全体的な傾向についての分析

無解答率の高さが気になったので、国語・数学ともに、問題の傾向を確認して、授業改善を行いたい。

在宅時間が増える中で、ネットやスマホ、ゲームなどの時間と勉強の時間の区切りを上手くつけることができない生徒が多いように感じる。

学力高位層と学力低位層、エンパワー層についての分析

今年度に関しては、例年よりも学力高位層の少なく学力低位層の割合が多くなった。エンパワー層も例年より多かった。

集団で前向きに授業を進めていくことを意識すると同時に、個人で考える時間も確保し、生徒が達成感を得られる授業を展開していきたい。

○●取組み●○

学力向上に関する取組み

○全学年 テスト前学習会

多くの生徒がテストに向けて前向きに取り組むことができている。学力低位層へのアプローチのきっかけになっている。

○3年生 昼の学習室

3年生を対象に1学期、全20回程度、昼休みに学習会を開催することができた。平均すると20名程度の生徒が参加し、課題に取り組むことができた。課題は、自身での持ち込みか、学力向上担当で準備した、1・2年生の復習プリントを行った。質問も受け付けていたので、多くの生徒が積極的に参加することができた。

○単元テストの実施

各教科の単元や教材が終わったときに、単元テストを実施している。学習してから短い期間で確認することで学習の定着を図っている。生徒への「単元テストに向けて勉強することができましたか」というアンケートの肯定的回答も全体の79.6%となっている。

○学力保障通信の発行

学力向上担当より、全生徒に向けて通信を発行し、家庭学習の方法や、タブレット端末を用いた学習方法などを提案している。

○少人数加配の運用

英語と数学で分割授業を実施している。分割し少人数にすることで、ひとりひとりを丁寧にサポートすることができている。

○時間割内教科会議

時間割内に各教科の教科会議の時間を設け、指導と評価の一体化を目指し、授業の進捗や、評価についてなどを検討・共有している。

○三島中スタンダードの確立を目指して

全教員が毎時間、「学習目標」「本時の流れ」を掲示し、生徒が理解しやすい授業を目指している。また、生徒の考える時間・活動の時間を多く確保した授業づくりを意識している。

この様なとりくみから、仲間とともに学び合うことで粘り強く取り組む力やあきらめない力をつけていきたい。